

日本の支援により整備・拡張された「ザイ浄水場」の視察

2020年7月28日、柳秀直大使は、宮原千絵JICAヨルダン事務所長とともに、1998年度の日本の無償資金協力（「第二次アンマン都市圏上水道施設改善計画」、2001年完工）等により整備・拡張された、「ザイ浄水場」を視察しました。同プロジェクトは、浄水場の拡張やポンプ場の整備により既存のザイ浄水場の給水量を倍増し、その結果、同浄水場は、現在では、ヨルダンの首都であるアンマン圏への給水の50%以上を占めています。

視察には、アブルサ우드水・灌漑大臣も同行し、柳大使と同大臣は、新型コロナウイルスによるヨルダンの水分野への影響や、ザイ浄水場を含めた同分野における今後の協力の可能性について、意見交換を行いました。



浄水槽の前で



中央操作室にて